

# 北地域まちづくり新聞

かわら版

第34号

2015.9.1

(発行) 大口町北地域自治組織 (協力) 大口町 地域振興課

## 北地域エコキャップ収集事業

### 『捨てるまえ ちゃんとしようよ ゴミ仕分け』

環境部会 標語 最優秀作品

大口町北地域自治組織では、9月からエコキャップの収集を、各行政区で決められた月2回の資源ごみ収集日に、ごみ集積場で行います。

ペットボトルのキャップの分別・収集といった誰もが気軽に携われる活動を通し、大口町北地域自治組織事業への参加意識や認知度の向上を高めたいと思います。

収集されたキャップは北地域内の業者で換金し、平成27年度から環境部会が取り組む「空き地を利用した美化活動」等の事業費に充当することで、北地域全体で取り組む事業を、目に見える形で還元していきたいと思います。



**ぜひ北地域の皆さんの参加で、この活動を推進していきましょう！**

#### 【下記のキャップを集めます。】

- ① シール等が貼っていないキャップ（貼ってある場合ははがしてください）
- ② 汚れていないキャップ（汚れている場合は水でよく洗ってください）
- ③ 飲料水等の一般的なペットボトルキャップ（醤油容器、洗剤容器等のキャップは回収できません）



私たちは、大口町北地域自治組織とともにまちづくりに取り組んでいます。

有志の皆さんと  
五条川の保存活動を  
進めています。

大口町 NPO 登録団体  
わくわくおおぐち21



**LOKUMA**  
OPEN POSSIBILITIES

「ものづくりで可能性を切り拓く」ということ。

## 交通安全教室を開催 8月22日（土）～防犯部会～

町内で重大交通事故が多発している状況を踏まえ、大口町健康文化センター1階多目的室で、愛知県警江南警察署交通課有馬係長を講師に招いて交通安全教室が開催され、51名が参加しました。教室では、近年関心が高まっている自転車運転関係や、町内における最近の交通事故の現状について学びました。

自転車の安全運転ではDVDが放映され、自転車は軽車両にあたり、原則左側通行であることや、傘さし運転等の片手運転をしない、必ずヘルメットを着用すること等、自転車事故の被害者、加害者となってしまうように、改めて確認することができました。

そして、交通事故を防止する基本行動として「交通安全3S運動(Stop・Slow・Smart)」が紹介され、互いに思いやりを持って行動することが大切であるとの話がありました。

教室の最後には、防犯部会副部会長の掛け声に合わせて「交通ルールを守って事故をなくそう!」と全員で決起し、実りある教室となりました。



交通安全教室の様子



参加者全員で決意表明

## 青色防犯パトロール活動を通じて ～防犯部会～

平成26年11月から、既に活動をしている団体と協力して青色防犯パトロール活動に取り組んでいます。北地域全域を、地区毎に編成された青色防犯パトロール班が巡回しています。本号では、実際に活動をしている方の体験談を掲載します。

### <体験談>

昨年秋に北地域の青色防犯パトロール活動を始めて10ヶ月が過ぎました。

北地域全域の巡回という事で、始めは道に迷うこともありましたが、今ではパトロール中、子供たちが手を振ったり、畑仕事の手を休めて応えて下さったりして、青パトが地域の皆さんに浸透しつつある事を感じます。

早々に成果を求めることなく、今後も北地域の“防犯意識”を、さらに高め「安全安心」な北地域を目指し、より確かで継続的な活動を願いつつ協力していきたいと思えます。(中小口班2 三輪)



竹田地区をパトロールする  
上小口班（竹田公園前にて）